

『投稿！わがまち自慢の一枚』



静岡県焼津市

焼津市（やいづし）は、東京・名古屋のちょうど真ん中、日本有数の漁港を有する港町として水産業とともに歩んできた水産文化都市です。静岡県のほぼ中央に位置し、県中部の中核をなす都市として発展しています。

冬でも雪が降らない過ごしやすい気候で、東には駿河湾、南には大井川が流れ、自然の恵み豊かな風土となっています。

市内3つの港（焼津港・小川港・大井川港）では、「赤いダイヤ」とも称される天然焼津ミナミマグロや、全国屈指の水揚げ量を誇るカツオ、サバやアジ、全国でも静岡県の駿河湾でしか獲れないサクラエビや、大井川の恵みを受けたシラスなどが水揚げされ、全国の食卓へと運ばれていきます。

焼津港の水揚げ金額は8年連続で全国第1位を記録しており、新鮮な魚介類が集まる市場「焼津さかなセンター」では、連日たくさんのお客様で賑わっています。

また、ネギトロをはじめとした焼津の産品は、ふるさと納税の返礼品としても毎年大変人気を博しており、おいしい焼津の海の幸を全国の皆さんにお楽しみいただいています。



▲水揚げ金額全国1位を誇る焼津港の水揚げ風景



▲焼津温泉

市内では、自然の恵みの1つとして「焼津温泉」も楽しむことができます。海水の半分程度の塩分を含んだお湯は、保湿効果が高く湯冷めしにくい特徴があり、疲労回復・健康や美容に良いとされています。焼津温泉は、気軽に楽しむ足湯や富士山を眺める絶景露天風呂など市内11カ所で楽しむことができます。



▲魚河岸シャツ

焼津市の特徴的な文化の1つとして、「魚河岸シャツ」という特徴的なご当地シャツがあります。漁師や漁業関係者などが、手ぬぐいをシャツに仕立てたのがはじまりとされており、通気性・速乾性に優れ、着心地抜群。老若男女問わず親しまれています。焼津の魅力を感じながらファッションに遊び心をプラスできるアイテムとして、あなただけのお気に入りの1着を見つけてみませんか？

魅力あふれる焼津市。未来の風に帆をふくらませながら、これからも大海を歩み続けます。

詳しくはこちら▶



※アカデミアでは、「広報の効果的実践」研修の修了生や自治体の広報担当者を対象に、キラリと光るふるさと自慢のフォトスナップを、表紙の写真として募集しています。詳しくは市町村アカデミー調査研究部043-276-3127までお問い合わせください。